

## 第4回 習志野市次期基本構想・基本計画策定市民会議 会議概要

日 時：平成24年9月8日（土曜） 10時00分から13時00分まで  
場 所：習志野市 庁舎分室サンロード6階大会議室  
議 事 録：

議 題 及 び 会 議 の 概 要	<p><b>【議題】</b></p> <p>開 会 まちづくり提案会の報告 ワークショップ ・テーマ「危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策」 閉 会</p> <p><b>【会議の概要】</b></p> <p>≪報告≫</p> <p>[まちづくり提案会の報告について]</p> <p>(1) 説明</p> <p>市民提案会では、その開催の趣旨として「私が描く未来の習志野」ということで、今から10年後の習志野を見据えた中で、どのような習志野であったら良いのかを、ご参加頂いた市民一人ひとりからご提案を頂いた。</p> <p>抽象的な部分もあるが、日常の身の回りのこと、例えばカーブミラーとか道路の回みを直してほしいといった細かいところではなく、長期的視野や展望に立ったご提案を頂いたということ。</p> <p>(2) まちづくり提案会に参加した市民委員の感想</p> <p>非常に建設的な意見というか提案をして下さる方が多くて、私としても非常に参考になったといえますか、良い提案会に参加させて頂いたと思います。</p> <p>私のところは、やはり弱い人といえますか、今この時代に貧富の差がすごいです、その弱い人の方に照準を合わせた行政を望む声がたくさん出てきたので、やはり我々もそういう観点・視点に立って、これからも考えなければいけないと思いました。</p> <p>私が思った感想は、一回目の時はあまり参加者が少なく、何故かと考えましたが、市民も市の方もお互い協力することが必要だと発言等からかなり感じられたのですが、まだ歩み寄れていない。</p> <p>その原因としてこの提案会についても市が主体で、市に意見を言って何とかするという形になっていたのが原因かという感じがしました。</p> <p>あと、市民が意外と高齢者の方とか若い人とか、各世代間で思いやりといえますか考えているという感じがしました。</p>
---	---

## 第4回 習志野市次期基本構想・基本計画策定市民会議 会議概要

	<p>《ワークショップ》</p> <p>[危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策]</p> <p>(1) ワークショップ結果</p> <p>別紙の通り。</p>
--	--

H24.09.08 第4回市民会議  
第3回 ワークショップ  
「危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策」

習志野市次期基本構想基本計画策定市民会議  
第3回ワークショップ テーマ：『危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策』

日時：9月8日（土）10：00～13：00

場所：習志野市役所 庁舎分室 京成津田沼サンロード6階大会議室

出席者：会議途中班員入替の為、班別表記無

五十嵐理恵子委員・井上昇二委員・江口幸恵委員・小原松枝委員

菊地大委員・工藤光明委員・斉藤大貴委員・佐藤淳委員・佐野正孝委員

澤根正好委員・苗村教子委員・平川嘉伸委員・松野さやか委員・

欠席者：金子美代子委員・近藤鈴奈委員・櫻井ますみ委員・高島満子委員

安武みな子委員

### A班報告(リーダー:斉藤委員)

A班は、危機管理・防災・防犯・消防・救急・交通安全について話をしました。その中で、市としては

#### 【危機管理】

全てにおいて被ってくるとは思いますが、まず市民が参加することが大事だと思います。参加するといえますか、意識はあっても自分では取り組んでいなかったりする人が多い気がするので、やはり参加をして地域の人とコミュニケーションを増やすなり、それ以外に参加して自分達で必要な知識を付けたりすることが一番大切かなと思いました。そして、そういうのを町会で取り組んでいくことが望ましい所ではあるのですが、まだ町会の中で参加できない場合であったり、知らない人の中に入ることを躊躇することも多いので、そういう所を市の中で市民の参加したくなるような行事を考えていけると良いかと思います。全てにおいて、まず市民が頑張って前向きに取り組んでいくことが大切だと思います。

#### 【防災】

市としては、やはり防災の拠点となる所の整備を充実してほしいと思います。小学校・中学校が防災の拠点となっていると思いますが、その食糧やそれ以外の物についてもより充実できたらと思います。また、もしかしたら市内だけでなく、市外の人が最終的に辿りつけるところがなくて来る可能性もあるので、それを考えた上で準備出来たら良いと思います。また、市民の中としては、自分達の防災のこともできないと思いますので、防災用具等を各家庭で準備しておくことが一番大切かと思います。

### 【防犯】

自分達の町会が仲良くなることや、コミュニケーションが取れることが、一番の防犯になるのではないかという話だったのですが、今の状況でまだそれが難しい部分もあるので、少し決まりを作るような形もあるのですが、市民防犯の政策等を少し出して頂けると、各町会で取り組んでいけるのではないかと思います。

### 【消防・救急】

消防の面でいえば、消防団として消防車に乗る機会がある中で、道路が狭かったりすると消防車が入っていけなかったり、消防活動がやりづらかったりする面もあるので道路の整備などが一番大切かと思います。また、市民としては、消防活動や救急やそれ以外についても取り組んではいるのですが、やはり参加率が悪いので、市民としては参加していくことが大切なのかと思います。

### 【交通安全】

交通安全については、先程の消防と被るのですが、やはり歩道や最近自転車も増えているので、歩道や車道の整備、街灯を沢山付ける等防犯と絡む部分もありますが、そのようなところがより出来ると良いかと思います。私達市民としては、やはり自転車の運転や歩く時のマナーといった所がまず欠けているかなと思いますので、自分達でもそういう所を意識していきたいと考えています。

### 【その他の意見】

○ 谷津在住ですが、東日本大震災の時に電気・ガス・水道全部止まってしまい、避難所で一泊過ごしました。その時、向山小学校に一泊しましたが、最初は市とのやり取りが全くなくどこに避難したらいいのか皆分からなくなり、向山小学校に向かったのですが、市から「ここは正式な避難所ではないので救援物資が届かない。」という連絡が入りました。そういう状況でしたので、万が一避難生活が長期化した場合に一切何も届かない事では困りましたが、約10分後に「人が集まったので避難所になりました。」と連絡が入り、市の方で早く対応して頂いて安心しました。同時に、正式な避難所でないのはどうということなのかとも思いました。実際震災になった時に、どこへ向かえば良いのか対応をきちんとして頂ければと思いました。

○ 意見が多いということは、皆とても不安に思っているということですので、これは徹底的な危機管理及び防災、防犯も少し近くなりますが、その課題ではないかと考えています。その中で、今回の3.11では是非お願いしたいことがあります。まず、避難所単位のシミュレーション訓練を考えたらいかがかと思います。今回震災を受けた東北もですが、避難所単位で皆さん何かをしなければいけません。そこに行政の手を差し伸べられない

のが事実とのことです。市としてやれることといえばハードの対策です。例えば先程出た学校の耐震化や、倉庫を作り物資を用意することが市としてできるのではないかと思います。少し抜けているのではないかと思います。避難所単位のソフトの対応です。

どういった組織が避難所で何ができるのか、分かる人は誰もいないと思います。これは訓練でやるしかないかと思しますので、是非行政には避難所単位の訓練をお願いしたいと思います。その中で物資の輸送といった上位の検討が出来るのではないかと思います。

もう一点は、ハザードマップとか地域防災計画をつくる時は、市民会議の回数を相当増やしてもらいたいという意見です。それはそれぞれの単位でも良いですし、先程の避難所単位で良いですし、一体にやることで色々な意見が出て不安を解消できるのではないかと思います。

## **B班報告(リーダー:佐藤委員)**

B班の課題ですが、市街地整備、住宅、道路・交通、下水道、ガス・水道の5項目ですが、いわゆるインフラといったところが課題になります。

### **【市街地整備・住宅】**

1つのカテゴリーにまとめさせて頂きました。課題として出たのは、古い団地があります。そこに付随して一人暮らしの老人世帯、空き部屋の把握とか、公団に住んでいる方の高齢化が進んでいるのではないかとといった課題があります。それに対して、市に将来計画を策定して頂きたいと思えます。二つ目の課題としましては、例えば津田沼駅ですが、駅からバス停までの間は、雨にぬれない様に屋根とかあると良いなと思えました。これは市としては駅前の整備を検討して頂きたいと思えます。三つ目ですが、景観が悪いという意見がありました。市の方にお聞きしたのですが、市街化調整区域で無尽蔵に建設してしまう地域があるとのことです。そこで市としては、景観条例等を是非検討して頂きたいと思えました。四つ目としては、古い住宅です。これは耐震化促進ということで、制度の方は市で作って頂いているらしいですが、法は順次進めて頂きたいと思っています。市民としてはやはり制度活用とか、当然こういった場で意見をどんどん出して頂きたいと思えます。

### **【道路・交通】**

一番の問題はやはり道が狭いことです。あと道が狭く複雑とか、14号がとても混雑します。開かずの踏切もあります。あと歩道が無い道路があります。幹線道路が整備されていません。特に南北系が整備されていないので、市内の移動がスムーズでないという意見です。市の方としてはまず鉄道の高架化とか、狭隘道路開発等をやって頂きたいです。あと、当然防災と合わせた災害時の輸送道路を決めて頂いて、そこから対策を考えられないかというところです。あとは歩道整備を検討して頂きたいと思えます。課題の二つ目としては

南北移動の便が悪いとのことですが、具体的には津田沼と幕張海浜地区です。折角素晴らしい所に行くのにすぐに行けないということで、こちらは移動手段を市として整備して頂けないかと思います。三つ目は、谷津駅に快速停車とのことですが、これは市としてはオーダーを出していくしかないのですが、通勤帯に一部でもまず止めて頂くところから皆で活動することになるかと思います。市民としては、道路計画に合わせた話し合いに参加し意見を出す所かと思います。

#### 【下水道】

老朽化があったり、下水道の普及率が分からない、大雨の後冠水する所が一部ある、あと谷津地区の下水が逆流する等ということが課題にあります。市への要望としては、下水幹線をしっかり耐震化して頂きたいと思います。下水の普及率は今 85%とのこと、習志野市はかなり良いという話でした。ただ、普及していない地域に関しては引き続きお願いしたいと思います。あと、冠水の所では特にアンダーパスの対策です。人の命が奪われる可能性もありますので、なかなか雨水幹線を作るのは大変でしょうから、まずはカメラ監視で人の命を守る対策をお願いできないか、といったところが意見として出ています。市民としては、下水道を引いても使わない方がいらっしゃると思いますので、そういった方に関してはこういった整備・事業を是非積極的に利用して頂きたいところです。あとは先程の冠水の話は、今局地的に雨が降りますので、カメラに撮るとか市にすぐに連絡して確認してもらおうといった動きが必要ではないかと意見がありました。

#### 【ガス・水道】

下水道と似ていますが、まず古い経年管が多く、また災害時の水の蓄えは大丈夫なのか、あと最新鋭の水道設備がありませんがどうなっているのかという疑問が出てきました。良い意見としては、市の水道が安くておいしく、ガスも安く有り難いといった所ができました。市への要望としては、宅地内・ガス管・水道管入れ替えの補助金制度を充実してほしいとか、配管の耐震化をこれから計画的にやって頂きたい、水の蓄えに関しては市民にもっとPRしてほしいと思います。あと、最新鋭の水道施設に関しては予算担当課にお願いするか、井戸マップを市として作成・管理、また井戸を提供してくれる市民に対して助成することを検討してもらえないかと思います。市民としては、制度を利用して入れ替えをし、防災訓練に参加して、各家水の蓄え状況を把握していくこと、あと井戸を持っている方に開放して頂くといった意見が出ました。

#### 【その他の意見】

- 一つ目は歩道を確保するために電線と電柱の地中化をお願いしたいです。もう一つは、船橋と同じように市街化区域の高さ制限を早急に策定してほしいと思います。これは、今後トラブルも発生する可能性もありますので、早急をお願いしたい次第です。

- 「住宅」のところで、市営住宅があると思うのですが、今あるから将来も持ち続けるべきなのか、それとももっと増やすべきなのか、もっと民間のものを活用すべきなのかというところも含めて検討してほしいと思います。
- 先程の補足になりますが、「市街地整備」のところで、市街化調整区域が結構虫食い状態に家が立ち始めているところがあることによって、都市計画道路が整備される予定地にもう家が建ってしまっている状況が起きています。家が建ったのにそれをまた壊すということは、逆になかなか作れなくなってしまうので、出来れば法律を変えてでも先に都市計画道路の整備予定地には家が建たないようにするなり、市が買って道路を作るなりするといった、調整区域に対する市の関与をもっと深めて頂きたいと思いました。あと「防犯」で、道が暗いために比較的ひったくりが起きたりするので、そういう所に対して街灯を明るくして、もう少し犯罪を起きにくくするといった取り組みも是非して頂きたいと思います。

あとは防災拠点ですが、今度市役所が新しくなりますが、個人的には是非市民の意見を聞いて頂いて、良い防災拠点にして頂ければと思います。

### **C班報告(リーダー:菊地委員)**

結論めいたことから先に申しますと、この問題は習志野市というよりも大きな課題として捕えることがありまして、個人一人一人がこういったことに対してどうやって向きあえば良いのか、それに対して行政の方でそういった個人の意識をどう高めていくのかが、習志野市においては大切ではないかという意見が皆さんの中でまとまったのではないかと考えています。

#### **【地球温暖化対策】**

何が地球温暖化に作用されているかというところで、CO2ではないかとお話が出ました。あとは、そのCO2を大量に排出しているのは化石燃料を使うからではないかという意見が出ました。そこで自然エネルギーを使用するとなった時に、まだまだ設備であったりコストがかかったりもしますので、行政については補助金等をやって頂きたいというお話ができました。市民の皆さんについて言いますと、LED化するといったCO2を減らす努力をすることが大切だと思います。

#### **【自然環境】**

谷津干潟が出てきましたが、人が手を加え過ぎたことで以前の姿から離れてしまっているとのことです。鳥が少なくなったということが一例として挙げられましたが、そういった自然環境を元に戻して循環サイクルを作っていったらどうかという話が出ました。

#### 【公園・緑地】

やっではないけことが書かれている看板が多く自由が制限されているという意見がありました。また公園の方が中々活用されていないということで、子供だけで楽しめる状況を作ることも大切ですが、ご年配の方と一緒に楽しめるよう活用していくことが良いと思います。あとは緑地と言いますか、皆で花を植えていくといった取り組みができないだろうかと思います。

#### 【廃棄物等】

習志野市だけに限った話ではないのですが、不法投棄されている所があります。これについては、やはり誰かがそこに捨ててしまったために皆がそこに捨てて行ってしまう所がありますので、個人個人が意識しなければいけないかと思います。あとは子供会に皆で参加して綺麗にするという話がありました。

#### 【環境の保全】

地球温暖化対策で出てきましたが、排出の逆吸収と言う所がありまして、森などは吸収とかしてくれますが、そのままでは吸収がうまくいかないので、間伐といったものやっでいかないと吸収が多くできないのではないかと思います。

#### 【その他の意見】

○ 「公園の緑地化」ですが、公園に行くこと自体が私自身あまりなく、町会の関係で廃品回収の時に行くのですが、綺麗にされているようで綺麗にされていなかったりする所があったり、場所によっては溜まり場ようになって、防犯的にもあまり良い意味で人が集まっていない状態なので、市の方ではなかなか難しいとは思いますが、地域ごとに防犯を兼ねた形の見回り活動が必要になっている部分があるかと感じています。

「廃棄」ですが、確かに少し不法廃棄が出てきていると思います。大きいものは私の方で市の方に出しに行くのですが、安価とは思いますが、ある程度量があるとコストがかかってしまうので、出来るだけ出さないようにしたいのですが、もう少しお安くなるとありがたいと思います。

○ ごみの問題ですが、習志野市にはとても優秀な炉があるそうなので、これ以上の分別を強化する必要はほとんどないのではないかと思います。これからは燃えるごみの量を減らしていくにはどうするかが必要だと思います。それから、炉を大事にするためには炉の保全や定期整備等して長く持たせるという政策もやって頂くことだと思います。あと、紙ゴミの出る量がものすごく多いです。この紙ゴミを分別して有価物にしていけば、まだまだ相当減らせるのではないかと思います。

## ■市の危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策 A班

項目	課題	市が取り組むこと	市民が取り組むこと
危機管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報（住民）。</li> <li>・災害時の市施設の電気の自給。</li> <li>・コンプライアンス。</li> <li>・マネジメント。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加型の行事をしていく。</li> <li>・防災計画の早期作成。</li> <li>・災害後の通路（道）の作成の想定計画。</li> <li>・地区別（町内）避難計画・自活援助計画。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加する。</li> <li>・老人・独居老人・避難ハンディ者の情報共有。</li> <li>・利害の一致しやすい防災を題材に情報共有の場を作る。</li> <li>・地域での自活計画、定期的訓練に参加。</li> </ul>
防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との連携。</li> <li>・千葉市は携帯電話を活用している。</li> <li>・高齢者の避難・障がい者の避難。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災拠点の整備（避難）市外からも来るかも。</li> <li>・市役所の放送の活用・利用する。</li> <li>・津波情報の発信。</li> <li>・液状化対策の策定・上下水道。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災用具の準備。各家でも。</li> <li>・防災倉庫の充実。</li> </ul>
防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯が暗い。</li> <li>・パトロール・市民散策。</li> <li>・ひったくり（例：藤崎）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯灯を増やす。</li> <li>・小・中学生に防犯ブザーを持たせる。</li> <li>・市民防災対策。</li> <li>・公園等に防犯カメラの設置（子どもが安心して遊べる）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で見守る。（いない人もいる）。</li> <li>・町内のコミュニケーションを良くする。</li> </ul>
消防・救急	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合病院。</li> <li>・高層住宅の対策。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防車が入れる道路の整備。</li> <li>・消防・救急・教育の継続した実施。</li> <li>・コンビニやスーパーの災害時の協力（イオン等）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・救急教育に参加。</li> <li>・路上障害物の除去。</li> </ul>
交通安全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路が狭い。電柱が邪魔。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道の整備。</li> <li>・路上駐車のパトロール。</li> <li>・一方通行化による歩行・自転車用スペースの確保。</li> <li>・電線・電柱の地中化。</li> <li>・自転車用スペースの明確化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車は車道を走る。</li> <li>・自転車運転者のマナー（教育）向上。</li> <li>・自転車での逆走はしない。</li> </ul>

## ■市の危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策 B班

項目	課題	市が取り組むこと	市民が取り組むこと
市街地整備 住宅	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古い団地がある。</li> <li>・公団に住んでいる方の高齢化（少子化）が進んでいる。</li> <li>・建物や地域で世代が分かれすぎ。</li> <li>・景観が悪いエリアがある。</li> <li>・駅からバス停・タクシー乗り場までは雨に濡れないようにしてほしい。</li> <li>・古い住宅。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該地区の将来計画を策定。</li> <li>・駅前の整備。</li> <li>・景観条例を定める。</li> <li>・耐震化促進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度活用。</li> <li>・意見を出す。</li> </ul>
道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道が狭く複雑。</li> <li>・国道14号の混雑。</li> <li>・開かずの踏切。</li> <li>・歩道が無い道路がある。</li> <li>・幹線道路が整備されていない（南北）。</li> <li>・習志野市内の移動がスムーズでない。</li> <li>・南北の便が悪い（津田沼⇄幕張海浜地区）。</li> <li>・谷津駅に快速停車を！（ここ数年のダイヤ改正で非常に不便になった）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道の高架（踏切り対策）。</li> <li>・狭隘道路対策。</li> <li>・防災と合わせた道路整備（災害時の輸送道路）。</li> <li>・歩道を広くして欲しい。歩道整備。</li> <li>・移動手段の整備。</li> <li>・（谷津駅の快速停車）通勤帯に一部でも止めてもらうようオーダーを出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路計画にあわせた話し合いへの参加。</li> <li>・意見を出す。</li> </ul>
下水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配管の老朽化。</li> <li>・下水の普及率が分からない。</li> <li>・大雨の後、冠水する（ごく一部）。</li> <li>・谷津地区の下水逆流。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管線の耐震化。</li> <li>・下水普及率 85%。普及していない地域への取り組み。</li> <li>・アンダーパスの対策（監視カメラ etc.）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水を利用していく。</li> <li>・冠水した所を連絡。記録に残す。</li> </ul>
ガス・水道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経年管が多く残っている。</li> <li>・災害時の水の蓄えは大丈夫なのか分からない。</li> <li>・最新鋭の水道設備でない。安全・安心？</li> <li>・市の水道が安くておいしい。ガスも安い。ありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宅地内・ガス・水道管入替の補助金制度。</li> <li>・配管の耐震化。</li> <li>・市民へPR。</li> <li>・予算化し、最新鋭の施設の建設。</li> <li>・井戸マップの作成・管理・助成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度を利用した入替工事。</li> <li>・防災訓練参加・呼び掛け→情報把握。</li> <li>・井戸を開放。</li> </ul>

## ■市の危機管理・安全対策・都市基盤整備・環境政策 C班

項目	課題	市が取り組むこと	市民が取り組むこと
地球温暖化対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CO2 排出量の把握。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然エネルギーの活用（風力発電等）。</li> <li>・自然エネルギー発電・使用への補助金。</li> <li>・浜辺の整備。CO2 の減少に役立つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光パネル・ソーラー給湯・LED化・省エネルギー。</li> <li>・CO2 を減らす努力。</li> </ul>
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人が手を加え過ぎて良いものが失われた。</li> <li>・干潟の保全・活用。鳥が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有機物を増やし、ゴカイ・カニを増やし、鳥を増やす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海藻の無臭堆肥化。自然に戻す。</li> </ul>
公園・緑地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やっではいけないことが多い。</li> <li>・良い公園があっても行く手段が無い(不便)。</li> <li>・公園・緑地の活用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今ある公園の整備（子供が安心して遊べる）。</li> <li>・子供と一緒に高齢者も健康目的で利用できる遊具の設置（子どもを大人が見守る）。</li> <li>・多目的利用・高齢者用遊具。緑地→花造りイベント。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊歩道に花をいっぱいにする。</li> <li>・自主管理で維持・保全。</li> <li>・花づくりをする。</li> <li>・老人が子どもの面倒を見る。</li> </ul>
廃棄物等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄が多い。</li> <li>・ゴミ焼却費削減が政策として見えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ減量化(紙ゴミ→分別強化で有価物に)。</li> <li>・炉の保全・定期整備。長期利用へ。</li> <li>・プラスチックゴミ焼却でコークス削減。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミ減量化。分別で有価物に。</li> <li>・子ども会などで有価物回収を行う。</li> <li>・ゴミの日にゴミを拾う。</li> </ul>
環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射能汚染対策が見えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・測定値の公表速報。測定器具の貸出し。</li> <li>・林や農地の保全・整備。</li> <li>・個人の意識高揚のために行政の働きかけ。</li> </ul>	